

# アナログカメラ

ICI-T113-2F

## GUI 説明書

取説 Ver. 0.01



### <おことわり>

- この GUI 説明書は、発行時点で弊社が販売している アナログカメラに関する記述を含んでおります。従いましてお客様が購入された機種には存在しないメニューの説明が含まれている場合があります。また、この説明書が発行された後に追加された機能が含まれていない場合があります。
- 設定メニュー内の項目やその選択肢及び初期設定値は、TVI 2M Pixel (1080p) 30FPS フォーマットの場合のものです。
- この GUI 説明書は紙面の都合上、映像技術・テレビジョン技術・照明技術・電子技術等、関連技術に関する一定程度の基礎知識を有するカメラ設置技術者を対象として記述しております。

- この度は、AHD / TVI カメラをお求めいただきありがとうございます。
- 本機をご使用前に、この GUI 説明書をお読みいただき、製品の機能や操作法について、十分ご理解いただいた上で、正しく使用していただきますよう、お願い致します。

# 目次

1. 凡例.....	4
1.1. メニュー項目の図に使用する記号と表記法.....	4
1.2. 本書で使われる各種表記.....	4
2. 基本操作.....	4
2.1. 映像信号の切換え.....	6
3. UTC 操作.....	6
3.1. DVR からの操作.....	6
3.2. NETUS-PRO からの操作.....	8
3.3. VMS からの操作.....	9
4. セットアップメニュー.....	10
4.1. メインメニュー.....	10
4.1.1. AE (メインメニュー⇒AE).....	11
4.1.2. AWB (メインメニュー⇒AWB).....	11
4.1.3. DAY&NIGHT (メインメニュー⇒DAY&NIGHT).....	12
4.1.4. IMAGE ENHANCE (メインメニュー⇒IMAGE ENHANCE).....	12
4.1.5. VIDEO SETTING (メインメニュー⇒VIDEO SETTING).....	13
5. 仕様.....	15

## 警告

### カメラには定期点検が必要です。

点検は、技術のあるサービスマンが行ってください。

### 故障を発見したら、直ちにカメラの使用を止めてください。

カメラから煙が出たり、高温になっていたりする場合は、火災の危険性があります。

### 頑丈な場所に取り付けてください。

カメラを天井や壁面等に取り付ける際には、落下防止のため頑丈な下地のある部分に設置してください。

### 安全な場所に取り付けてください。

カメラは、歩行者や自転車等が接触しない安全な場所に取り付けてください。

### カメラを分解しないでください。

火災や感電の危険性があります。

### 濡れた手で取り扱わないでください。

感電の危険性があります。

### ガスや油漏れのあるところでカメラを使用しないでください。

火災等の危険性があります。

## 注意

### 極端な温度条件の場所にカメラを設置しないでください。

カメラは-10～50℃の温度範囲でご使用ください。特に高温になる場所では換気に注意してください。

### 湿度の高い環境でカメラを設置及び使用しないでください。

画質が悪くなることがあります。

### 不安定な照明条件の場所にカメラを設置しないでください。

断続的に変化する照明やチラつきのある照明は、カメラの動作を不安定にすることがあります。

### カメラの対物レンズに手を触れないでください。

カメラで最も重要な部品の一つです。指紋で汚さないようご注意ください。

### カメラを落としたり衝撃を与えたりしないでください。

故障することがあります。

### カメラの正面に強い光を当て続けしないでください。

C-MOS センサーを傷めることがあります。

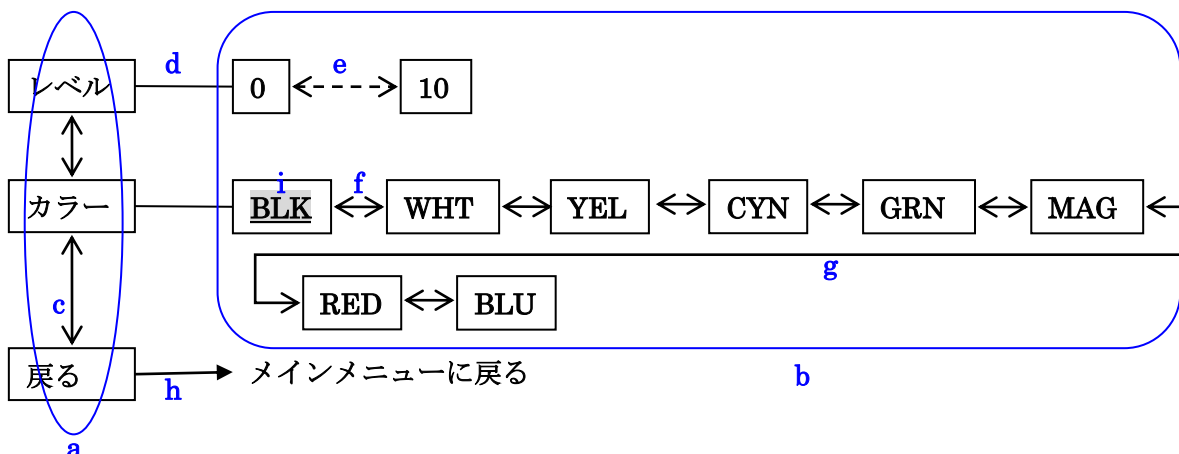
### 正しい電圧と極性の電源をご使用ください。

カメラの電源電圧と極性は、本体の表示に従って正しく接続してください。動作電圧範囲は特に表示がない場合、定格電圧±15%（DC12V のカメラの場合 10.2～13.8V）です。配線距離が長い場合には、電線の導体抵抗による電圧降下にもご注意ください。

## 1. 凡例

### 1.1. メニュー項目の図に使用する記号と表記法

OSD メニューの図に使用する線と矢印等には次のような意味があります。



- “a” の丸で囲った部分の四角い枠内には各メニューの項目名を示します。
- “b” の四角で囲った部分の枠内には各項目で選択可能な選択肢または調整範囲を示します。
- “c” の縦矢印は上下ボタンで選択項目を移動出来ることを示します。
- “d” の横直線は、その左側が項目名で右側がその項目の調整範囲または選択肢であることを示します。
- “e” の点線横矢印は、その項目が調整項目であることを意味し、その両側が調整範囲の下限と上限を示します。
- “f” の左右矢印は、その項目が選択項目であることを意味し、その両側が選択肢であることを示します。また、紙面の都合で1行に収まらない場合は“g”の迂回矢印で続きを次の行に記述します。
- “h” の三角矢印は、その向きに関係なく「アイリス開」ボタンを押すことで、矢印の先に記述された項目にジャンプすることまたは、コマンドを実行することを示します。
- “i” の強調表示はカメラをリセットした場合の初期設定値であることを示します。

### 1.2. 本書で使われる各種表記

表記の例	説明
< 情報 >	知っておくと便利な機能や関連情報を記述します。
< 注意 >	製品を正しくご使用いただくための注意事項を記述します。
< 予定機能 >	現在開発中の機能や、日本以外の国で使用されることを前提とした機能、弊社で取り扱わないサードパーティー製オプション製品、等の理由によって取扱説明書発行時点で弊社が技術サポートをおこなわない機能に対して記述します。
< 変更禁止 >	設定を変更する事によって不具合・誤作動・故障等の原因となるため、設定変更を禁止している項目です。
参照→12 ページ	関連事項に関する参照先のページを示します。
1, 5, <u>10</u> , 20	<b>強調表示</b> は、初期設定値であることを示します。
VIDEO MODE	従来機の「ビデオフォーマット」の意味で使用します。
FORMAT	従来機の「ビデオモード」の意味で使用します。

## 2. 基本操作

カメラの OSD メニュー操作は、UTC 制御による遠隔操作で行います。

制御を実行するには、DVR の PTZ 設定が UTC 制御のために適切に設定されている必要があります。DVR 等で UTC 制御を行うためには、DVR 等の設定が適切に行われている必要があります。弊社製の IRV-HV8000, AT6000N, A7000Nv2 シリーズでは PTZ 設定をして、PTZ 操作のユーザーインターフェースを使用します。

## 2.1. 映像信号の切換え

本機は VIDEO MODE (従来機の「ビデオフォーマット」) を AHD, TVI, CVI 及び CVBS から選択出来、さらにフォーマット (従来機の「ビデオモード」) を NTSC (垂直周波数=60/30Hz) と PAL (垂直周波数=50/25Hz) から選択出来ます。

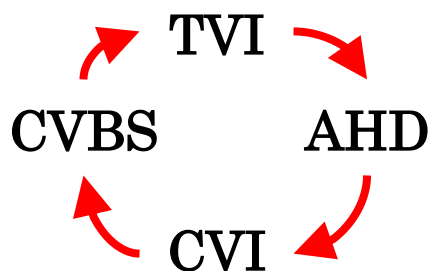
従って、これらの組み合わせは全部で 8 種類存在します。

VIDEO MODE	FORMAT	走査方式	垂直周波数
AHD	2M30	1080p	30Hz
TVI	2M30		
CVI	2M30		
CVBS	NTSC	480i	60Hz
AHD	2M25	1080P	25Hz
TVI	2M25		
CVI	2M25		
CVBS	PAL	576i	50Hz

本機の VIDEO MODE (従来機の「ビデオフォーマット」) をメニューで切り替える場合の詳細は **参照** を参照してください。

**参照** → エラー! ブックマークが定義されていません。ページ

また、VIDEO MODE (従来機の「ビデオフォーマット」) はケーブルハーネスのボタンで切り換える事も出来、その場合はケーブルハーネスのボタンを 5 秒間押し続ける毎に図のような順に切り換わります。



FORMAT (従来機の「ビデオモード」) はケーブルハーネスのボタンで切り換える事は出来ません。

## 3. UTC 操作

本機は、弊社の IRV シリーズの DVR (IRV-SD1 を除く) からメニューの遠隔操作が出来ます。DVR から UTC 制御が出来るようにするには、DVR で UTC 制御が可能な状態に設定していただく必要があります。詳しくは DVR の設置取扱説明書をご覧ください。

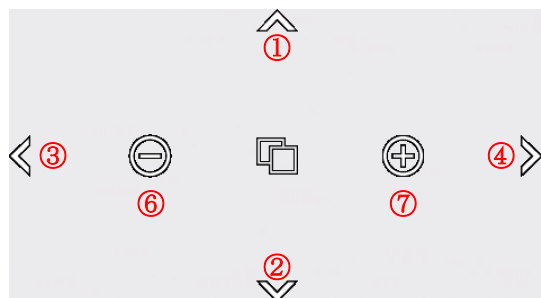
本機で利用可能なプロトコルは「COAX\_OSD」です。

### < 注 意 >

- カメラと DVR の間に UTC 非対応機器が接続されている場合、UTC 制御は利用できません。

### 3.1. DVR からの操作

DVR の場合、PTZ 操作には次のボタンを使用します。



簡易操作画面

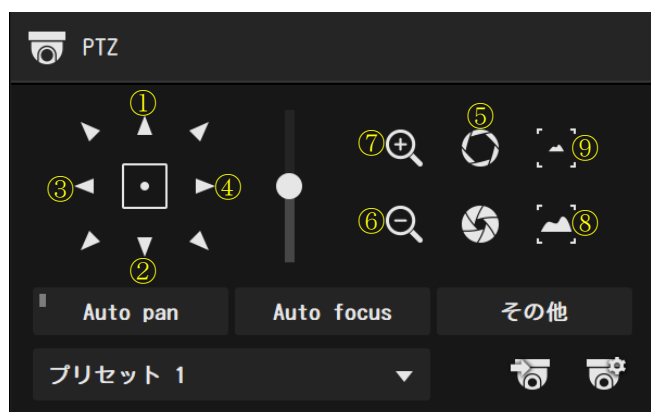


詳細操作画面

番号	ボタン	備考
①	▲(上)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
②	▼(下)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
③	◀(左)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
④	▶(右)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
⑤	アイリス開 メニュー	アイリス開 と メニュー は SET として機能します。
⑥	ズーム -	ズームをワイド (広角) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑦	ズーム +	ズームをテレ (望遠) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑧	フォーカス 近	フォーカスを近くに動かします。(本機では未使用)
⑨	フォーカス 遠	フォーカスを遠くに動かします。(本機では未使用)

### 3.2. NETUS-Pro からの操作

NETUS-Pro の PTZ 操作の次のボタンが OSD ノブの操作に対応します。



番号	ボタン	備考
①	▲(上)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
②	▼(下)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
③	◀(左)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
④	▶(右)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
⑤	アイリス開 メニュー	アイリス開 と メニュー は SET として機能します。
⑥	ズーム -	ズームをワイド (広角) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑦	ズーム +	ズームをテレ (望遠) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑧	フォーカス 近	フォーカスを近くに動かします。(本機では未使用)
⑨	フォーカス 遠	フォーカスを遠くに動かします。(本機では未使用)

< 注 意 >

- ネットワーク経由の UTC 制御は、通信事情により遅延が発生する場合があります。操作してから表示が変化するまでに時間がかかる場合は、1 回毎に表示の変化を確認しながらゆっくり操作してください。
- ネットワーク経由の UTC 制御は、通信事情により命令が到達しない場合があります。
- P2P 接続の場合、UTC 制御はご利用いただけません。



### 3.3. VMS からの操作

VMS の PTZ 操作の次のボタンが OSD ノブの操作に対応します。



番号	ボタン	備考
①	▲(上)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
②	▼(下)	メニュー内でのみ利用可能です。ズーム操作には利用できません。
③	◀(左)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
④	▶(右)	メニュー内でのみ利用可能です。フォーカス操作には利用できません。
⑤	アイリス開 メニュー	アイリス開 と メニュー は SET として機能します。
⑥	ズーム -	ズームをワイド (広角) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑦	ズーム +	ズームをテレ (望遠) 方向に動かします。(本機では未使用)
⑧	フォーカス 近	フォーカスを近くに動かします。(本機では未使用)
⑨	フォーカス 遠	フォーカスを遠くに動かします。(本機では未使用)

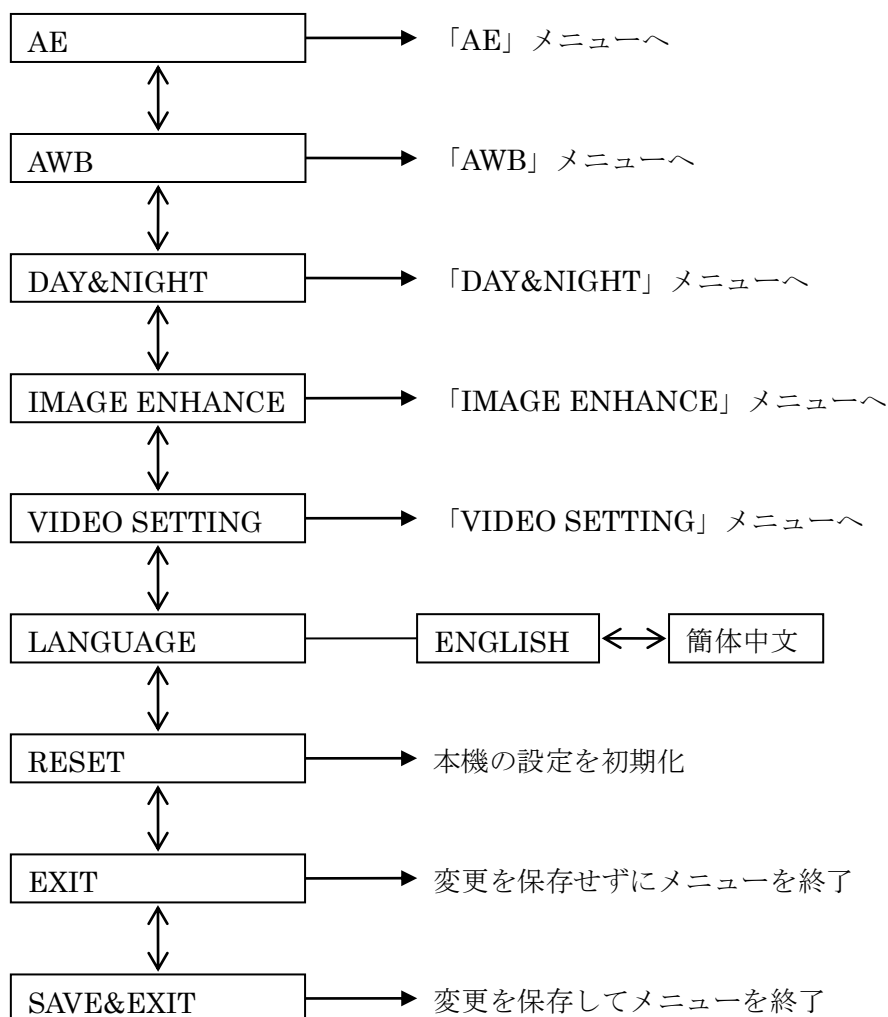
#### < 注 意 >

- ネットワーク経由の UTC 制御は、通信事情により遅延が発生する場合があります。操作してから表示が変化するまでに時間がかかる場合は、1 回毎に表示の変化を確認しながらゆっくり操作してください。
- ネットワーク経由の UTC 制御は、通信事情により命令が到達しない場合があります。
- P2P 接続の場合、UTC 制御はご利用いただけません。

## 4. セットアップメニュー

### 4.1. メインメニュー

メニューが表示されていない状態で DVR のメニューから PTZ を起動し **アイリス 開** ボタンをクリックします。メインメニューを終了するには、メインメニューで「貯蔵&終了」を選択します。

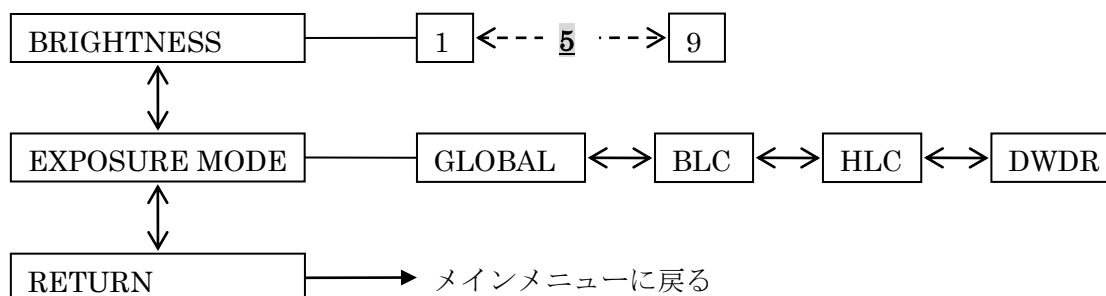


メインメニューの中には次表の項目があります。

項目	説明
AE	露出補正のための「AE」メニューに入ります。 <a href="#">参照</a> →11 ページ
AWB	ホワイトバランス補正のための「AWB」メニューに入ります。 <a href="#">参照</a> →11 ページ
DAY&NIGHT	カラー撮影（赤外発光なし）と白黒撮影（赤外発光あり）を切り替える方法を選択するための「DAY&NIGHT」メニューに入ります。 <a href="#">参照</a> →12 ページ
IMAGE ENHANCE	画質調整のための「IMAGE ENHANCE」メニューに入ります。 <a href="#">参照</a> →12 ページ
VIDEO SETTING	出力映像信号の種類を切り換えるための「VIDEO SETTING」メニューに入ります。 <a href="#">参照</a> →13 ページ
LANGUAGE	OSD メニュー表示の言語を選択します。 <b>ENGLISH</b> : OSD メニューを英語で表示します。 簡体中文 : OSD メニューを簡体中国語で表示します。 <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; text-align: center;"> <p>&lt; 注 意 &gt;</p> <p>● 本機は日本語表示には対応していません。</p> </div>
RESET	本機が現在出力している映像信号の種類におけるカメラの設定を工場出荷時の状態に初期化します。
EXIT	現在変更中の設定を保存せずにメニューを終了します。
SAVE&EXIT	現在変更中の設定を保存してメニューを終了します。

#### 4.1.1. AE（メインメニュー⇒AE）

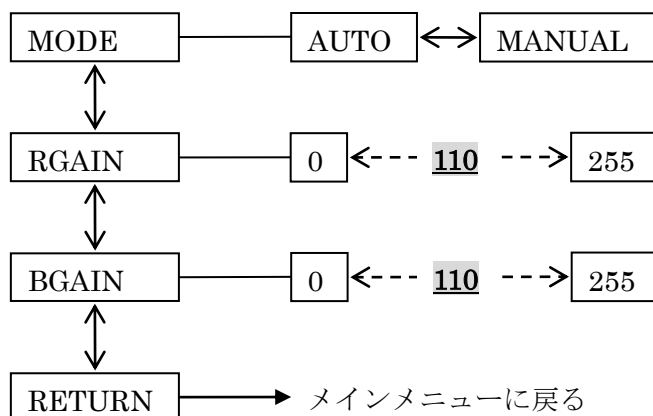
「AE」メニューでは、露出補正に関する設定をします。



項目	説明
BRIGHTNESS	映像の明るさを 1 ～ <b>5</b> ～ 9 の範囲で調整します。
EXPOSURE MODE <b>&lt;変更禁止&gt;</b>	露出補正の動作モードを切り替えます。 <b>GROBAL</b> : 通常モードはこのモードでご使用ください。 B L C : 項目はありますが、事実上機能していません。 H L C : 項目はありますが、事実上機能していません。 D W D R : 項目はありますが、事実上機能していません。
RETURN	メインメニューに戻ります。

#### 4.1.2. AWB（メインメニュー⇒AWB）

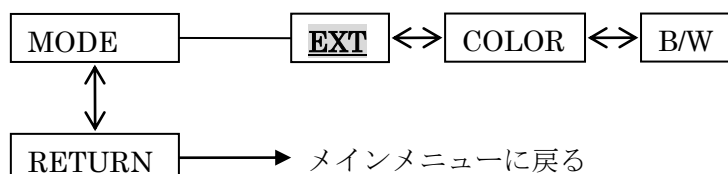
「AWB」メニューでは、ホワイトバランス補正に関する設定をします。



項目	説明
MODE	ホワイトバランス補正の動作モードを切り替えます。 <b>A U T O</b> : 被写体のカラーバランスに合わせて自動的にホワイトバランスを補正します。 <b>M A N U A L</b> : 緑に対する赤と青のレベルを調整する方法でホワイトバランスを手動補正します。
RGAIN	緑に対する赤のレベルを 0 ～ <b>110</b> ～ 255 の範囲で調整します。この項目は「MODE」が「MANUAL」の場合にだけ表示されます。
BGARN	緑に対する青のレベルを 0 ～ <b>110</b> ～ 255 の範囲で調整します。この項目は「MODE」が「MANUAL」の場合にだけ表示されます。
RETURN	メインメニューに戻ります。

#### 4.1.3. DAY&NIGHT (メインメニュー ⇒ DAY&NIGHT)

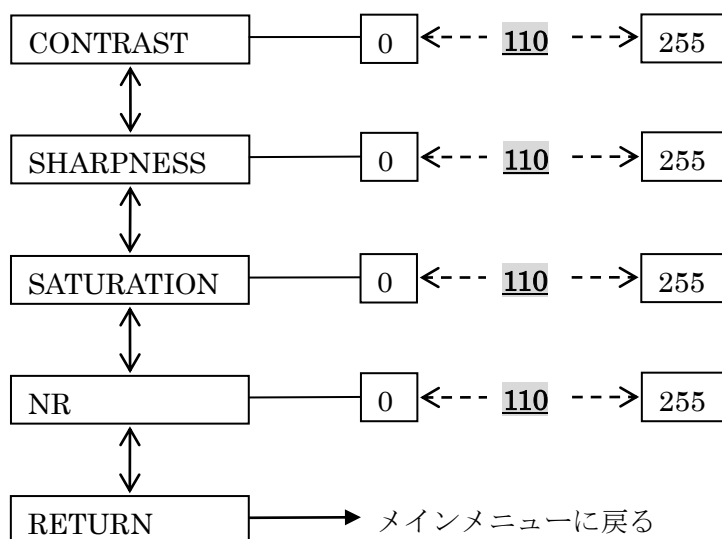
「DAY&NIGHT」メニューでは、カラー撮影（赤外発光なし）と白黒撮影（赤外発光あり）を切り替える方法に関する設定をします。また、この動作に伴って、白黒撮影時には赤外線（IR）ライトが点灯し、レンズの IR カットフィルタが解除されます。



項目	説明
MODE	白黒とカラーを切り換える動作モードを選択します。 <b>E X T</b> : レンズの横にある光センサーで検知した明るさに応じて明るい場合はカラー撮影、暗い場合は白黒撮影を自動的に切り換えます。 <b>C O L O R</b> : 常時カラーで撮影します。 <b>B / W</b> : 常時白黒で撮影します。 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;"><b>&lt; 情 報 &gt;</b> ● 本機は自動切換えの閾値を変更することは出来ません。</div>
RETURN	メインメニューに戻ります。

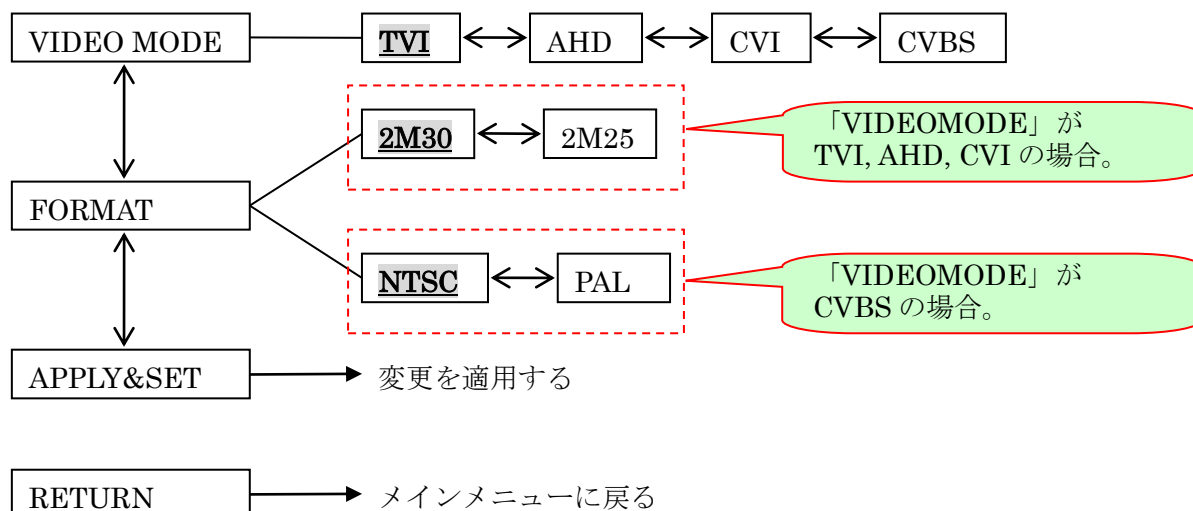
#### 4.1.4. IMAGE ENHANCE (メインメニュー ⇒ IMAGE ENHANCE)

「IMAGE ENHANCE」メニューでは、画質調整に関する設定をします。



#### 4.1.5. VIDEO SETTING (メインメニュー ⇒ VIDEO SETTING)

「VIDEO SETTING」メニューでは、出力映像信号の種類を切り換えます。



項目	説明
VIDEO MODE	映像信号の種類を選択します。 T V I : HD-TVI 方式を選択します。 A H D : AHD 方式を選択します。 C V I : HD-CVI 方式を選択します。 C V B S : CVBS (NTSC または PAL 方式) を選択します。
< 情 報 >	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 弊社 IRV シリーズの DVR と接続して使用される場合、TVI での使用をお勧めしています。</li> </ul>	

FORMAT	<p>「VIDEO MODE」が「TVI」「AHD」「CVI」の場合は出力映像信号のフレームレートを選択します。                  2M30：30FPSの2メガピクセル（1080p）を選択します。                  2M25：25FPSの2メガピクセル(1080p)を選択します。                  「VIDEO MODE」が「CVBS」の場合は出力映像信号の形式を選択します。                  NTSC：NTSC方式の信号を選択します。                  P A L：PAL方式の信号を選択します。</p>
APPLY&SET	「VIDEO MODE」と「FORMAT」の変更を適用してカメラを再起動します。
RETURN	メインメニューに戻ります。

< 注 意 >

- 「VIDEO SETTING」内の設定を変更すると、変更後の信号にDVRが対応していない場合、映像が表示されなくなったりUTC制御が利用出来なくなったりします、その場合にはメニュー操作によって元に戻せなくなります。
- メニュー操作によって元に戻せなくなった場合は、ケーブルハーネスのボタンを長押しする方法でDVRが対応する信号に切り替える方法で戻せる場合があります。 **参照**→6ページ

5. 仕様

型番		ICI-T113-2F
システム	カメラタイプ	バレット型・アナログカメラ
	センサー	1/2.8 インチ C-MOS センサー
	画像サイズ	2.0MP (1920×1080)
	ビデオフォーマット	HD-TVI, AHD, HD-CVI, CVBS
	ビデオモード	NTSC, PAL
	垂直周波数[NTSC/PAL]	HD-TVI, AHD, HC-CVI, CVBS : 30/25 Hz CVBS : 60/30 Hz
	最低照度	カラー : 0.005 Lux (F1.2, AGC ON) 白黒 : 0Lux (IR 使用)
IR	IR 照射距離	約 20~30[m]
レンズ	レンズ	2.8 mm 固定焦点レンズ
	レンズマウント	M12
	画角	水平 : 87° , 垂直 : 46°
機能	デイ&ナイト	ICR 機能搭載
	シャッタースピード	オート
	WDR	×非対応
	3D NR	×非対応
	AGC	○自動
	BLC	回答待ち
	HLC	回答待ち
	ホワイトバランス	自動
	ミラー	○対応 (左右, 上下, 180° 回転)
	シャープネス	○対応
	プライバシーマスク	×非対応
	S/N 比	52dB 以上 (AGC 利得が 0 になる条件にて)
ブラケット可動範囲	左右 : 0° ~360° , 上下 : 0° ~80° , 回転 : 0° ~360°	
電源電圧	DC12V (±10%)	
消費電力	1W 未満 (IR OFF 時) , 4W 未満 (IR ON 時)	
動作環境	温度 : -30℃~50℃, 湿度 : 10%~90%	
防水・防塵, 耐衝撃性能	IP67, IK10	
寸法, 重量	長さ : 167.5mm 幅 : 74.5mm 高さ : 74.5mm 重量 : 約 370g	

輸入販売元

有限会社 インターラック

〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町窪田 3249-1

**TEL: 0985-55-0752**

**FAX: 0985-55-0815**

<http://www.interluck.co.jp>